

# 『まなびあい』第8号

## 目 次

### ■口絵—第7回年次大会の報告（2014. 11. 9）

分科会／まなびあい座談会／講演会／シンポジウム／懇親会…………… 1

### ■巻頭言

戦後70年 歴史と時代を見つめる 浅井 春夫 …………… 9

### ■第7回年次大会の報告

講演会録 コミュニティ福祉と希望

—私達はいかに希望をつなぎ、育めるのか—

岡田 哲郎…………… 14

分科会発表報告書

新座市立石神小学校における継続的支援活動

熊上ゼミ …………… 42

精神障害者家族会の役割と機能

田中 祐一郎…………… 44

成功するNPOの共通点

～どのようなNPOが社会的使命を果たせるのか～

小杉 桃代…………… 46

卓球の授業が大学生活に与える影響について

—テキストマイニングを使った分析と考察—

会田 陽香…………… 49

スポーツにおけるルーティンについて

沼澤ゼミ（Ⅰ） …………… 52

走行時における、音楽が心身に与える影響

沼澤ゼミ（Ⅱ） …………… 55

まなびあい企画

「オルタナティブな暮らしとコミュニティ福祉」を考える座談会 報告

土屋 美香、藤田 知也、大冢賀 政昭 …… 58

2014年度総会報告

…………… 70

### ■特集 戦後70年—NO MORE WAR—私達の未来と“いのちの尊厳”を考える

（論文）戦後70年 沖縄戦の「戦死者」と慰霊の意味を問う

—「戦没（者）」をめぐる政治学—

浅井 春夫…………… 72

（Essay）戦争の大義…亡き父との語り

芝田 英昭…………… 90

(Essay) 若者の政治参加と自立 - 若者の安保法案反対デモの事例を通して - 末崎 比呂義	95
(Essay) むのたけじさんの講演会に参加した感想 劉 洋	100
(Essay) 僕らの世界にとって「かけがえのないもの」とは何か ～ジャーナリスト・堤未果氏の著作を通して考える～ 結城 俊哉	102

## ■ 論文

認知的対処方略の採用傾向とパーソナリティおよび過剰適応との関連 木村 駿介、大石 和男	112
「有機」の再確認から始める地域活性化 空閑 厚樹	123
精神障害者家族の友人に対する要望や期待 - 精神障害者家族会への量的調査を通して - 田中 祐一郎	134
SOC はタイプ A 行動様式における抑うつ傾向の危険因子を抑制するか 矢野 麻梨奈、嘉瀬 貴祥、大石 和男	147

## ■ 新任教職員の研究紹介

精神科デイケアおよび訪問支援統合化プログラムの開発とその評価 大山 早紀子	163
「公共的なもの (“the public”）」の概念をめぐって - 公共性の思想、歴史、具体的展開の研究 - 権 安理	166

## ■ 研究ノート

認知症グループホーム（認知症対応型共同生活介護）とは何か ～歴史の変遷からみる「かたち」への一考察～ 林 和秀	175
---------------------------------------------------------------	-----

## ■ 実践記録・実践報告

実践力を提供することができないソーシャルワーク教育現場の課題 - 社会人経験のある学生を通じて気が付いた大切な視点 - 木下 一雄	186
-------------------------------------------------------------------------	-----

## ■ エッセイ

パンとカフェと、時々、体操 杉浦 克己	195
文豪 丹羽文雄の作品と人生からみる老いと認知症の実相 ～「厭がらせの年齢」から百歳までの道程～ 橋本 正明	202
「研究的創作脳」と「事務的作業脳」の間で 松尾 哲矢	210

## ■ 現場からの声

その人らしい生き方と逝き様に寄り添って

岩田 真由美…………… 213

支援の視点を考える～本人との対話をとおして～

米津 晶子…………… 216

## ■ 退職される先生からのメッセージ

実習教育と「まなびあい」

赤畑 淳…………… 218

定年退職にあたって～コミュニティ福祉とは何か～

坂田 周一…………… 220

5年間を振り返る

角田 慰子…………… 224

これからしたいこと

森本 佳樹…………… 228

立教大学での出会い

山口 敬子…………… 232

## ■ 在学生の活動報告

学生支援局 Three-S ～設立、成長を経て、4年目の今とこれから～

多田 千紘、門倉 啓介…………… 234

## ■ 卒業生の活動報告

2年目。スイミングコーチ。

山内 沙織…………… 241

## ■ 第1回研究実践奨励賞

コミュニティ福祉学部学内学会第1回「研究実践奨励賞」選考報告

研究実践奨励賞選考委員会…………… 245

(受賞のことば)「幸福立国」ブータンと「福祉」

長谷 直樹…………… 247

(受賞のことば)子どもがいても学びを諦めないで、といえる大学に

森開こゆき…………… 248

## ■ リレーメッセージ

本気の、寄り道のすすめ～ビジネスから福祉に戻るまで～

高橋 民紗(旧姓：西郷)…………… 249

## ■ 会則等

立教大学コミュニティ福祉学会会則……………252

「まなびあい」投稿規程……………254

論文、研究ノートの執筆要領……………256

編集委員会規程……………258

研究実践奨励賞募集要綱・細則……………259

執筆者一覧……………261

■ 編集後記……………262